

感動を創り 夢を拓く相中生

自ら鍛え 共に高め合おう

令和3年度 相良中学校便り No.1 4月13日発行



令和3年度がスタートしました！

4月7日(水)に入学式と始業式を行い、令和3年度の教育活動がスタートしました。全校生徒数はちょうど400名(各学年4クラス、特別支援学級2クラス)です。本年度の教育活動が充実したものとなるよう、教職員一同、全力で取り組みます。本年度も御支援、御協力をお願いいたします。



全職員の写真を掲載することができませんでした。御了承ください。

校長	永田 初穂		1年生			3年生		
教頭	藁科 昌樹	新任	主任	澤原 信也		主任	原口 衛	
教務主任	中村 陽介		副主任・1組	藤原 秀光		副主任・1組	大石 武晴	
生徒指導主事	石神 昭久		2組	山本 勇実	新任	2組	小長谷 幸子	
養護教諭	鈴木 美有紀	新任	3組	伊藤 誠	新任	3組	座間 哲平	新任
事務主任	藤田 遼		4組	羽入 健太郎		4組	飯野 清子	
市事務	松林 るみ		級外	米倉 智子		級外	横井 祥太	新任
市事務	神崎 秀人		2年生			特別支援学級		
教員補助	米田 敦子		主任	高塚 年広		主任・6組	萩田 浩	
教員補助	岡部 春花		副主任・1組	成岡 晃	新任	7組	板倉 裕之	
特別支援サポーター	板倉 紀之		2組	笹瀬 伶子		<p>入学式 新入生代表誓いの言葉 柿畑多映さん</p>		
初任者指導	植田 伸子	新任	3組	杉山 美波				
初任研後補充	柴本久美子	新任	4組	谷井 一樹				
スクールカウンセラー	森 ひでみ		級外	片田 栄二郎	新任			
スクールソーシャルワーカー	望月 枝美		育休 松下 真理					
心の相談員・スクールサポートスタッフ	増田 好美							
市図書館司書	鈴掛 幸野							
A L T	ナリー・カメン							
市外国人支援員	宮城 ミユキ							
CSディレクター	吉永 尚由							

始業式

校長式辞の一部



コップが
上向きだと
目標に
近づける！

私は、2002年に学校を離れて1週間、ニュージーランドでOECDの会議に日本代表として参加しました。通訳がつかうのは会議の時だけ。私はこの時、とても悔しい思いをしました。それは、通訳を通じて話すということは、自分の与えられた時間の半分しか話したいことが伝えられなかったということです。私が日本語で話す、英語に通訳が訳して話す。これだけで単純に2倍の時間がかかります。発表する時間は各国ごと決められているので、他の国よりも半分の時間しかないことと同じなのです。また、せっかくの機会なのに会議の時以外にも直接自分の言葉で話ができないもどかしさに、自分がとても恥ずかしくなりました。そして、もっと英語をしっかりと学んでおけば良かったと後悔しました。実は、私は中学生の途中から英語が苦手になって、それからずっと苦手なままです。後悔先に立たずです。

このスライドを見てください。コップが下向きになっています。中学時代の私の心はこの下向きコップのように「英単語が覚えられない」「日本人なのに何で英語を覚えなければならないのか」など、英語に対して後ろ向きな考え方ができていませんでした。そしてこの思いは大人になってもずっと同じでした。

一方で、先日のスポーツで、最後まであきらめないで見事に復活して感動を呼んだ出来事があります。それは水泳の池江璃花子選手です。池江選手は2019年の2月に白血病と診断されて10か月入院するなど闘病生活を送りました。そして退院した、ほんの一年前から水泳を再開したにも関わらず、先日の4月4日には、ついにメドレーリレーでの東京オリンピック出場を勝ち取りました。自分が病気とわかった時点で選手としてオリンピックに出場することはあきらめても不思議ではありません。しかし池江選手はどんなに厳しい状態にある時でも、前向きな気持ちであきらめないで希望と目標を持ち、お医者さんやコーチなどの周りの人たちの話に素直に耳を傾け、治療や練習を続けてきたことからこういう素晴らしい結果を得ることができました。つまり、先ほどの心のコップが上向きであり続けたのだと思います。

皆さんはこれらの様々な活動に対し、目標を持ち頑張ろうと決意しているはず。そこで、ぜひとも先ほど言った心のコップを上向きにして、水が注がれているコップのように素直な気持ちで周りの人の教えてくれることを良く吸収し、目標を達成できるよう取り組んでください。そしてそれをぜひ続けてください。継続は力なりです。